赤川先生とM⑥第５講座（熱力学）の仲間達

M⑥　馬　場　啓　利

昭和３３年卒業の第５講座（熱力学）は、赤川先生の蒸気グループと中西先生の内燃機グループの仲間たちが、中庭に面した学舎の東の端の部屋に陣取って、両先生方が何時もにこやかに談笑される素晴らしい雰囲気の中で研究活動に没頭しました。

当時、赤川先生は「気液２相流」の研究活動に注力されていました。私は内燃機グループであったために、赤川先生の直接のご指導は得ていませんが、最後までお変りにならなかった穏やかな語り口でご指導されていたお姿が目に浮かびます。

ここに、卒業時に撮影した赤川先生のお姿・第５講座（熱力学）の仲間・蒸気グループ、および、卒業３５周年を記念して平成５年６月５日、有馬温泉「ねぎや陵楓閣」に赤川先生のご臨席を仰いだ 双三会（M⑥）同窓会 の写真をご報告させて頂きます。

「左の写真」
赤川先生と
蒸気グループ
坂本
石澤
赤川先生
黒田
倉多
（全て 敬称略）

「右の写真」
第５講座の
両先生と仲間達
馬場　石澤
倉多　赤川先生
坂本　中西先生
北詰技官　黒田
絹川
佐土　竹嶋

双三会　３５周年記念同窓会（有馬温泉：ねぎや陵楓閣）平成５年６月５日

藤本
馬場
中野
石澤
柳内
石塚　黒田
東藤
絹川
赤川先生
中川
横山（和）
竹嶋　倉多
常慶
下村　坂本
矢野
長井　北野
横山（明）

平成５年の「卒業３５周年記念同窓会」でご歓談して頂いた後は、しばらくご無沙汰を致してましたが、平成１９年５月１１日に機械工学専攻・機械クラブ共催で実施された講演会「赤川浩爾名誉教授は語る」（講演内容：「機械工学科の発展と共に過ごした 40 年と気液二相流研究の楽しい思い出から」）で、お元気にご活躍中の 赤川先生 に再会させて頂きました。講演の中で 戦後の日本で 超臨界圧ボイラー の実現に至る歴史を学ばせて頂きました。素晴らしい内容でした。

その時の講演中の先生のお姿と、当日、各地域から駆け付けた同期のメンバー達と撮影した記念のショットをご報告します。

このお写真を見ると、お亡くなりになったことを素直に受け入れられません。「よー元気か」とお声をかけて頂くような気がします。私たちの脳裏からお姿が消えることはありません・・・。次に訪れる世界でもご指導をお願いいたします。

ご冥福をお祈りいたします。

「赤川浩爾名誉教授は語る」平成 19 年 5 月 11 日

「機械工学科の発展と共に過ごした 40 年と気液二相流研究の楽しい思い出から」と題して講演

＜ ＫＴＣホームページ より ＞

（ 冊子 ＫＴＣ 第 65 号 89 ページ を参照）

左の 講演 の後で、ＫＴＣＭ食堂で懇親会が実施された

常慶　倉多　赤川先生　石澤　柳内　馬場

（ 終 ）

追悼文受付日：平成 28 年（2016 年）3 月 3 日　赤川先生－6